

令和5年度指定管理者適用施設 モニタリング評価調書

No. 72
ID 202503

【施設状況】

グループ名称	茶臼山公園(植物園口駐車場を除く)、茶臼山動物園城山分園、茶臼山自然植物園(恐龍公園)、茶臼山マレットゴルフ場									
指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社						法人番号	9100005000010		
所管課	主	202500	公園緑地課	副	155400	スポーツ課				
構成施設	2840	茶臼山公園(植物園口駐車場を除く)								
	92442	茶臼山動物園城山分園								
	5645	茶臼山自然植物園(恐龍公園)								
	3451	茶臼山マレットゴルフ場								
施設分類	04	レクリエーション型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制	
施設概要	茶臼山動物園(キリン舎、ゾウ舎、レッサーパンダ舎などの各種獣舎、遊具、売店、便所、ふれあい広場、管理棟ほか) 城山分園(アシカ池、サル山、ペンギン舎などの各種獣舎、大型遊具、売店、便所、管理棟ほか) 茶臼山自然植物園(童謡の森、若者ひろば、こどもオトギのひろば、遊歩道、ローラー滑り台、恐竜遊具、管理棟ほか) 茶臼山マレットゴルフ場(マレットゴルフ場18ホール、クラブハウス)									
施設設置目的	【動物園及び植物園】市民のレクリエーション、野外学習、教育などの場所であると共に、動物の種の保存、調査研究の場として設置した。 【マレットゴルフ場】生涯スポーツの観点から身近にスポーツレクリエーションに楽しめる場を提供し、市民の生きがい、健康づくりに貢献するため、市内初の山間地を利用した全面芝生のマレットゴルフ場を設置した。									
基本方針等	【動物園及び植物園】指定管理者の創意工夫に基づく積極的な管理運営により、施設ごとの社会的意義も深く認識しながら、常にその機能を十分発揮し、市民サービスの効果及び効率を向上させ、地域に根ざした施設となることを目指す。 【マレットゴルフ場】施設の適正な維持管理はもちろんのこと、積極的な講座、イベントの開催といった積極的な事業実施により、施設の設置目的である「市民の体位向上」「レクリエーションの普及」を図る。									
主な実施事業	・動物の飼育、展示、イベント、調査研究 ・遊具の利用 ・売店の運営(食料品、玩具等の販売)、自動販売機(飲料)の設置 ・施設の維持管理及び用具の貸出									

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	一般社団法人長野市開発公社				当該指定管理者の 指定回数	4 回
指定期間	令和3年4月1日	～	令和8年3月31日	5年	当該指定管理者の 管理運営開始日	平成18年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

No. 72

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	対前年比	評価
	茶臼山動物園入園者数	人	171,062	210,962	240,880	258,640	107%	
	城山分園入園者数	人	256,535	237,941	212,484	197,579	93%	
	茶臼山マレットゴルフ場利用者数	人	4,611	5,348	4,235	3,615	85%	
	(特記事項)							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案			追加事業、未実施事業及び未実施の理由			
	市指定事業	・動物の管理に関する業務 ・施設及び設備の運営維持管理に関する業務 ・利用料金の収受に関する業務 ・動物に関する各種申請業務 ・利用状況等報告業務 ・その他、施設の管理に関し、長野市が必要と認める業務 ・マレットゴルフ場の利用許可・キャンセル対応・料金徴収・施設維持管理 ・自動販売機の設置運営			城山公園全体の総合マネジメント			
	自主事業	・ベビーカーの貸し出し ・ふれあいイベント、職場体験、開園40周年各種イベント ・売店での商品販売 ・動物園サポーターイベント(モーニングズー、イブニングズー、スペシャルサンクスズー)の開催 ・地元地区団体等への大会誘致 ・各種ふれあいイベント、職場体験						
サービス維持・向上の取組み (広報等)		・新獣舎「ライオンの丘」のオープンPRと開園40周年記念イベントを開催し、誘客を図った。 ・茶臼山・城山動物園オリジナルグッズの製作・販売をし、売店の収益増を図った。 ・「長野市公共施設ガイド」を作成し、市内だけでなく、県内外に配布して施設を広く紹介した。 ・イベント情報はホームページや「広報ながの」への掲載、報道機関への投げ込み等により周知を図った。 ・動物の展示手法の工夫で誘客に取り組んだ。 ・SNSを活用し、積極的な動物園情報の発信に努め、来園者増を図った。 ・マレットゴルフ場においてお客様との積極的なコミュニケーションを図り、ご要望、感想を聞きサービス向上に努めた。 ・近隣地域で開催されるイベント等に積極的に参加し、城山動物園の認知度向上及び誘客促進を図った。						

4

3 利用者評価

区分		内容		評価
利用者要望把握	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	3
		(2) 調査、会議等の内容 利用者アンケート用紙を園内に常時設置し、447件(茶臼山:146件、城山:283件、マレット:18件)から回収した。		
		(3) 調査、会議等の結果 【茶臼山】①性別-男63人、女141人 ②来園数-1回目69人、2回目26人、3～5回目27人、6～10回目12人、毎年12人 ③年齢-10代未満30名、10代34人、20代3人、30代120人、40代23人、50代4人、60代～70代以上4人 ④お住まい-長野市内49組、上田市10組、千曲市20組、松本市4組、飯田市2組、須坂市2組、飯田市2組、中川村2人、市外14組、県外12組 ⑤何で知ったか-HP66人、テレビ(ニュース)新聞・雑誌(広告)26人、SNS19人、その他16人⑥誰と-家族238人、友人3人、⑦イベントはいかがでしたか-大変良い111人、まあまあ良い28人、普通7人⑧印象に残ったイベント・動物・展示-ライオンの丘10人、ゾウのスイカ13人、ヘビと骨13人、レッサーパンダ・キリン19人、ニホンザル5人、ウオンバット7人、ツキノワグマ・チンパンジー・オオコノハズク・アフリカウシガエル・ポニー・アラビガマ・ムササビ・シロオリックス・アルマジロ・モモンガ・クワガタ各1人 【城山】①性別-男583人、女788人②来園数-1回目100人、2回目20人、3～5回目48人、5～10回目25人、10回以上97人 ③年齢--10代未満465人、10代39人、20代139人、30代141人、40代128人、50代53人、60代～70代以上53人④お住まい-長野市内120組、千曲市56組、飯山市38組、須坂市36組、中野市37組、松本市16組、上田市8組、塩尻市4組、安曇野市3組、諏訪市2組、伊那市2組、県外121組⑤何で知ったか(県外対象)-ネット関係42人、SNS4人、テレビ2人、雑誌1人、新聞1人⑥来園回数-初めて100人、10回以上97人、3～5回48人、5～10回25人、2回20人、⑦来園の理由-動物園が好き71人、子供が行きたい56人、観たい動物がいる46人、遊具等を乗りに40人、動物をみせてあげたい37人、観光で訪れて37人、レジャーとして19人、デートの場所4人⑧観たい動物-カリフォルニアアシカ15票、ペンギン14票、フラミンゴ・ニホンザル9票、ヤクシカ・モルモット・ウサギ7票、カメ・リス6票⑨利用した遊具等-バッテリーカー34票、メリーゴーランド33票、モノレール・アラビアンメリー30票、定置式自動遊具23票 【マレット】①性別-男11人、女10人 ②年齢-10代未満1人、10代1人、20代1人、30代1人、40代3人、60代4人、70歳以上8人 ③何で知ったか-広報ながの0人、知人の紹介9人、地元4人、インターネット4人、遊びに来て1人④初めての利用か-はい7人、いいえ14人 ⑤シーズン中の利用回数-1～5回11人、16回以上10人、⑥何人で利用するか-2人:11人、3人:6人、4人:2人、5人以上:2人⑦コースの管理状態-大変良い11人、まあまあ良い8人、普通2人		
利用者からの評価・苦情等	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 【茶臼山】とても素晴らしい動物園です。入園料が安すぎると思うので、もっと高くても満足できる。パルセイロ選手との交流も良かった。ガイド最高です。 【城山】飼育員さんのガイドが面白かった、入園料が無料なのに大変楽しめた、いろいろなイベントがあり良かった 【マレット】芝がきれいで、デコボコが楽しい。体に良いと思います。小田原から何度も楽しみに寄らせていただいています。売店テラスハウスから眺める善光寺平、横手山、菅平根子岳など最高です。		
		(2) 苦情・改善等の要望事項 【茶臼山】スロープが急だった。 【城山】駐車場が満車だったので拡大してください 【マレット】温暖化もあり雪がなければ12月もプレーしたい。		
		《対応措置》 【茶臼山】令和6年度にトラ舎、売店の改築に併せスロープの拡張工事が実施される予定。 【城山】城山公園駐車場の整備が実施(公園内の駐車可能台数が増加) 【マレット】12月の営業は利用者数が激減することから行っていない。		

4 事業収支

No. 72

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和5年度)				市の収支				評価		
		年度計画額		収支実績額			令和5年度決算			令和4年度決算(前年度)	
		項目	金額	項目	金額		項目	金額		項目	金額
	収入	利用料金	83,133,000	利用料金	76,633,580	歳入	使用料	43,970		使用料	28,670
指定管理料		407,724,000	指定管理料	407,724,000	雑(納付金)			雑(納付金)			
委託料			委託料		行政財産目的外使用料			行政財産目的外使用料	159,060		
販売収入等		26,682,000	販売収入等	23,261,350	貸付料		159,060	貸付料			
その他収入		3,840,000	その他収入	4,686,222	その他			その他			
計		521,379,000	計	512,305,152	計		203,030	計	187,730		
支出	人件費	285,247,000	人件費	254,255,630	歳出	指定管理料	400,775,000	指定管理料	399,435,000		
	設備管理費	45,985,000	設備管理費	49,751,095		委託料		委託料			
	備品購入費	7,390,000	備品購入費	10,059,382		需用費		需用費			
	修繕費	2,620,000	修繕費	4,289,150		役務費		役務費	252,000		
	光熱水費	36,663,000	光熱水費	42,294,897		使用料・賃借料	427,635	使用料・賃借料	427,635		
	事業費	73,645,000	事業費	84,475,942		修繕費		修繕費			
	事務経費	2,231,000	事務経費	2,283,666		工事請負費		工事請負費			
	本社経費	34,906,000	本社経費	36,931,255		備品購入費	2,387,000	備品購入費	773,410		
	その他	32,692,000	その他	28,143,669		その他	1,535,039	その他	80,935		
	計	521,379,000	計	512,484,686		計	405,124,674	計	400,968,980		
自主事業	収入	49,190,000	収入	63,865,356							
	支出	46,952,000	支出	50,645,429							
	自主事業損益	2,238,000	自主事業損益	13,219,927							
損益	2,238,000		13,040,393		差引	-404,921,644		-400,781,250			
人件費比率【人件費(賃金等)／令和5年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)									49.6%		
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				計画額は、本社経費を除いた税抜支出に7.95%を乗じて算出し、実績額は、税抜収入に7.95%を乗じて算出しているため。							

5 管理運営全般 ※すべて ☒ で、「3」、「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☒	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数)		
	【茶臼山動物園】40人(40人)[正規18人(18人)、嘱託・臨時22人(22人)] 【茶臼山恐竜園】2人(2人)[嘱託・臨時2人(2人)] 【城山動物園】17人(16人)[正規5人(4人)、嘱託・臨時12人(12人)] 【茶臼山マレット】4人[嘱託・臨時4人(4人)]※統括責任者は動物園園長が兼務		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☒	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☒	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☒	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☒	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか		

6 危機管理体制

※ すべて [] で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」。「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

No. 72

危機管理体制	区分	確認内容	チェック欄	評価
	安全対策	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☒	3
		2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか		
		3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか		
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	☒	
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか	☒	
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
	緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☒	
		2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか		

7 地域連携

地域連携	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		評価
	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	3
	・地元の会議に出席 ・地元在住者の積極的な雇用 ・動物の餌や備用品・原材料などを地元業者から購入 ・市内保育園・幼稚園の園児や小学校児童に教育の場を提供 ・地元商店会と連携しオリジナル商品の開発や販売 ・長野市内事業者の商品を売店で販売	・AC長野パルセイロとレディースとの共同イベントと40周年記念マッチを開催 ・長野市と連携した子どもの体験・学び応援事業「みらいハッ！ケン」プロジェクトへの参画	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	合計得点 68 指定管理者の健全性 施設の有効活用 利用者評価 事業収支 管理運営全般 危機管理体制 地域連携 --- 基準値
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	3	12	
事業収支	4	16	
管理運営全般	3	6	
危機管理体制	3	6	
地域連携	3	6	

評価理由

・新型コロナウイルス感染症対策が落ち着いてきた中で、体験型イベントを徐々に復活しつつ、著名人を招くなど趣向を凝らした開園40周年記念事業をホームページ・SNS・プレスリリースなどによる情報発信をして実施し、開園以来過去最高の入園者であった令和5年度を更に上回る入園者数を確保できたことから、「施設の有効活用」は4とした。

・光熱費高騰が続く中、茶臼山動物園において過去最高であった令和5年度を上回る利用料金収入を確保し、城山動物園及び茶臼山マレットゴルフ場収支が赤字で指定事業はマイナス収支であったものの、自主事業において茶臼山動物園40周年記念事業や茶臼山・城山の人気動物とリンクした来園者が求める商品を販売して指定事業と自主事業を合わせた収支が大幅な黒字となったことから「事業収支」は4とした。

取組み・改善案等
(施設所管課)

前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
【動物園】 ・施設再整備を行う中で感染症対策に努めながらアムールトラやチンパンジーなど希少な動物の充実を図り、来園者の増加に向けて積極的な広報活動に取り組み、令和5年度の開園40周年記念イベントを実施すること。 【マレット】 利用者増加への取り組みを図る。	【動物園】 令和5年4月「ライオンの丘」オープン時は新型コロナ・混雑対策を行い、オープン後は集客確保に努めた上で、希少動物の賃借や飼育を積極的に行って種の保存や集客確保に努めた。 【マレット】 総合パンフレット「長野市公共施設ガイド」を用いて広く紹介し利用促進を図ったが、利用者は減少となった。	【マレット】 総合パンフレット活用に加え、茶臼山3施設一体管理の利点を活かした利用促進を図る。

次年度の目標・
取組み等
(施設所管課)

【動物園】
 ・アムールトラ舎整備にかかる利用者の導線や安全確保に努め、人気動物不在による利用者減を最小限に抑えるとともに魅力あるイベントを提案・実施する。
【マレット】
 ・引き続き利用者増加に向けて取り組むこと。
 ・シロアリ等によるウッドデッキの劣化が激しいことから、補修等の検討が必要。

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

●【茶臼山動物園】

新型コロナウイルス感染症が5類へ移行に伴い、中止していたえさやり、ふれあいイベントを再開して来園者が楽しめる企画と、各種季節イベントに「開園40周年記念」の冠を付けたイベントの開催を実施し、また、大型連休やサマーナイトZOO時には動物園、恐竜園、植物園を結び無料シャトルバス運行を実施し、施設の相互利用の向上と、駐車場並びにモノレール混雑解消に努めました。

●【城山動物園】

新型コロナウイルス5類に移行に伴い、飯綱の森の再開やえさやり体験、ふれあいイベント等の内容の見直しや各種イベントの更新と企画の充実を図り、新規イベントを計画し実施いたしました。SNSによる情報発信にも努め、動物の日々の様子やイベント時のライブ配信などを積極的に実施しました。大型遊具の専門業者による定期点検や自主点検を実施し安全運行に努めました。

●【茶臼山マレットゴルフ場】

グリーンキーパーによる良質な芝生管理に努めると共に、団体予約を積極的に受け入れました。

●【茶臼山恐竜園】

植栽管理、園内除草業務を直営化し、美観の保全励行に努め、環境整備された公園づくりに努めました。SNSを新しく開始し、園内の様子や季節の花々などを積極的に外部へ情報発信を実施しました。

② 業務の効率化に対する取組み

●【茶臼山動物園ほか】

・茶臼山動物園職員が、マレットゴルフ場、恐竜園の事務及び作業を兼務し業務にあたり経費削減に努めました。

・駐車場、通路など共有場所の草刈り、植栽剪定等を、区分けなく一体となって作業に取り組みました。

・場内の補修、営繕など、人手を要する業務も協力して作業にあたりました。

・広報チラシは「茶臼山一帯」として紹介し、1日遊べるエリアとして周知に取り組みました。

・乗用草刈機、剪定器具などを共有で使用しております。

●【城山動物園】

・サル山のコンクリート剥離の修繕や各獣舎や手摺り等のペンキ塗り等の補修作業を動物園職員で行いました。

・園内売店及び休憩所の問題点の改善（販売方法の工夫・休憩用テーブルの配置方法・休憩場所に日よけ設置等）を行いました。☑

③ その他

●【茶臼山動物園、城山動物園】

・長野市茶臼山動物園整備基金の実施にあたり、「茶臼山動物園サポーター」に対し特別イベントを継続開催しました。

・特定動物飼養許可申請・BLによる動物交換など専門知識を要する一部の事務について公社職員が代行して対応しており、長野市と一体となって動物園管理業務を遂行しております。

・種の保存事業として、環境省のライチョウ保護繁殖事業としてニホンライチョウ2羽を中央アルプスに野生復帰させ、新たに2羽のライチョウの受け入れを行いました。また、市天然記念物である「皆神山のクロサンショウウオ産卵池」での調査研究と清掃活動、飼育下での保護増殖活動に取り組みました。

・地元の商店や業者と連携しオリジナル商品の開発及び販売、商店会による動物園イベント開催時の露店販売等地元活性化に取り組みました。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

●【茶臼山動物園】

施設全体の経年劣化による修繕及び工事箇所が増加。乳児が多いことから授乳室の増設の必要性。強風、湿雪等で特にニセアカシヤの倒木が多く、また、カミキリムシの害による木枯被害が増えているため対策として計画的な伐採整備の必要性がある。

●【城山動物園】

動物園周辺の整備計画において老朽化の進む施設の多い園自体の再整備の推進。獣舎並びに大型遊具の老朽化が進み、今後修繕費用の高騰及び安全性等が危惧される。園内サクラの老木化による倒木の危険性があるため計画的な伐採・植樹の必要がある。

●【茶臼山恐竜園】

松くい虫の大量発生と防除、強風、湿雪等で特にニセアカシヤの倒木が多くなっているため対策として計画的な伐採整備の必要性。園内遊具、ベンチ留め金の露出など経年劣化による事故や怪我可能性あり。

●【茶臼山マレットゴルフ場】

化による気温上昇対策としてプレー者の熱中症予防のため、四阿等の設置が必要である。利用者に人気のクラブハウステラスが倒壊の危険があるため、緊急修繕が必要。温暖

(3) 総合評価

評価基準

【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり
【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

A

① 評価理由

●【茶臼山動物園、城山動物園】

茶臼山動物園

4月22日「ライオンの丘」オープニングセレモニー開催と一般公開の効果でGWの延べ来園者数は39,500人の来園をいただき、また、7月には開園40周年記念式典を開催し、単月の入園者数が開園以来過去最高となり、お盆期間中(サマーナイトZOO)においては開始以来過去最高来園者を達成しました。さらに、職員による積極的な40周年記念イベントの開催と情報発信により、前年度をさらに上回る入園者数になり、その結果、年度累計は入園者数およそ25万人を越えて前年度比107%、入園料収入は7,587万円で前年度比

106%となり入園者、入園料ともに開園以来最高となりました。

売店収入は、売店売上向上委員会が中心となりオリジナル商品の企画・販売や臨時売店の開催、さらに、SNSでの商品情報の発信などを積極的に行った結果、収入は4,668万円で前年度比129%となりました。マレットゴルフ場利用者は、猛暑によりプレーヤーの高齢者が多いことから、年度累計は入園者数3,615人の前年度比85%、入場料収入は76万円で前年度比75%となりました。

イ 城山動物園

城山動物園の認知度向上及び誘客促進、地域との連携を図るため、近隣地域で開催されるイベント等に積極的に参加し収入確保に努めましたが、7月中旬から9月中旬ころまで猛暑日が長く続いたことや、年間を通じて各週末、連休は悪天候に見舞われる日が多かった影響もあり、入園者数、遊具利用料は前年度を下回る結果になりました。売店収入は、販売方法の工夫やオリジナル商品、季節商品等の収入が好調なこともあり前年度を上回る結果になりました。

年度累計は入園者数19万7千人で前年度比93%、売上合計は2,923万円で前年度比99.6%となりました。

② 次年度以降の取組み

●【茶臼山動物園、城山動物園】

・引き続きSNSでの情報発信を強化し、誘客につながる動物情報発信や、プレスリリースを迅速に行い、マスメディアを最大限活用した情報発信に努めます。

・令和6年にトヲ舎の解体と建設が始まるため、来園者の安全確保に努め、運営してまいります。

・各種イベントを実施するとともに継続して地域の活性化を進め、地元に必要なとされる施設を目指して行きます。

●【茶臼山恐竜園】

・植栽管理、倒木処理などの環境整備に努め、美化活動を励行し綺麗で安全・安心な公園管理を実施します。

●【茶臼山マレットゴルフ場】

・良質な芝生管理、ロケーションの良さと整備されたマレットコースの情報発信と秋には大会を開催してまいります。